

CMO / JLAA 観光マーケティング実務責任者

国が推進する地方創生プロジェクトにおいて、東京オリンピック・パラリンピック開催の2020年までに外国人旅行客を年間4,000万人にする！というインバウンド旅行客拡大政策を含め、地域における観光産業の振興は喫緊の課題となっています。（福井県においては、2023年北陸新幹線が敦賀まで開業予定です。）

これを受け、観光庁が日本版DMO*の認定事業を推進していますが、その認定DMOの組成要件として重要とされるのがCMO*の存在となります。

日本版DMO候補法人登録制度の申請段階で、観光マーケティング責任者＝CMOを記入することと明記されています。

現在の状況をしっかり分析し、マーケティング活動を戦略的に推進していくことはどういう事業においても重要ですが、これまで、観光という分野は、専門のマーケティングの知識やノウハウが整理されてきてないという事情があり、そもそも、観光マーケティングのための実務者が育ちづらい環境になっていません。

そのような状況を鑑み、一般社団法人日本地域広告会社協会（JLAA）は、観光マーケティング分野における実務のリーダーを育成していくことを目的として、観光庁ご後援のもと、「JLAA観光マーケティング実務責任者養成講座」を開設しました。

当シーアンド代表取締役 松永和治は、CMO/JLAA観光マーケティング実務責任者に認定され、CMOとして観光による地域活性化に貢献できるものとなりました。

*DMO(Destination Management Organization : デスティネーション・マネージメント・オーガニゼーション)
／観光地経営組織
官民協働で市場調査などの手法を用い、経営的な視点から「観光地域づくり」を進める法人。

*CMO(Chief Marketing Officer : チーフ・マーケティング・オフィサー)
／JLAA観光マーケティング実務責任者
データ収集・分析等などにより、地域ブランディング戦略立案・実施。